




## 2021年、大変お世話になりました

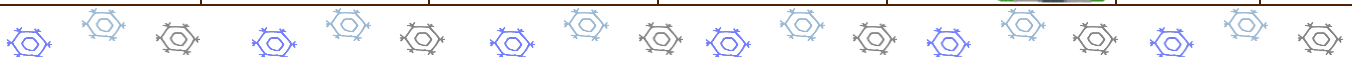
2021年も残すところ1か月となりました。先日、今年の新語・流行語大賞にノミネートされた30の言葉が発表されました。2021年を語るキーワードとして「新型コロナウイルス感染症」と「東京オリンピック」関連の言葉が多くを占めていました。新型コロナウイルスについて、現在、感染状況は落ち着いていますが、第6波の到来が予測され、まだまだ気を緩めることはできない状況です。そのような中、東京オリンピックについては、新型コロナ感染拡大時期とも重なり、無観客開催となりましたが、選手たちの姿に多くの感動を与えてもらいました。12月1日（本誌発出予定の日ですが）にはどの言葉が大賞に輝くのでしょうか。

ところで、今年の冬至は12月22日（水）です。中国や日本では、冬至は太陽の力がいちばん弱まる日であり、この日を境に再び力が甦ってくるという前向きな意味を含んだ言葉だそうです。冬至を境に運も上昇するとされているので、かぼちゃを食べて栄養をつけ、身体を温めるゆず湯に入り無病息災を願いながら寒い冬を乗りきる知恵とされています。何かと気忙しい師走ですが、心身ともに温まり、心にゆとりをもって健康にお過ごしください。

## 12月の予定

時間のみ記載の研修会の場所は下野市役所です。  
市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他   
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更となる場合があります。

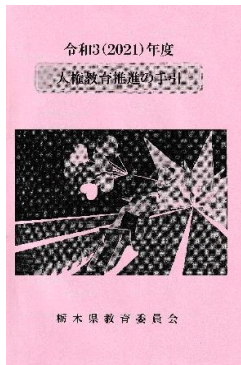
月	火	水	木	金	土	日
		1	2 修学旅行～3日 (石北小)	3 S&U (古山小) 学校食育研究委員会 15:00	4	5
6 学校生活支援員(介 助)研修 15:00	7 S&U (石中)	8	9 就学支援委員会 14:00 市体力向上研究会 15:00	10 学習指導法研修会 14:00 S&U (国東小)	11	12 
13 小・中学校英語研修 (石中) 13:30	14 小中一貫教育プロジェ クト委員会 13:30	15 出前教育委員会(二中) 小中一貫の日 (南河内中・国中区) S&U (祇園小・石小)	16 定例教育委員会 S & U (緑小) 修学旅行～17日 (国東小)	17	18 学校祭 (吉西小)	19
20	21 小中一貫の日(二中区)	22 小中一貫の日(石中区) S & U (二中)	23	24 後期前半終了 	25 冬季休業 ～1/10	26
27 	28	29	30	31 大晦日 		



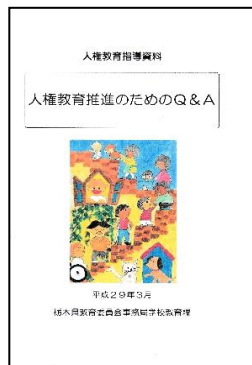
## 人権週間 12月4日(土)～12月10日(金) ～人権教育への理解を深めましょう～

毎年12月4日から10日までの1週間は「人権週間」と定められています。これは、1948年12月10日の国際連合第3回総会において「世界人権宣言」が採択されたことによるものです。

11月18日(木)には、下都賀地区の人権教育研修会が開催され、直接的指導をテーマに、授業実践を基に講話や協議が行われました。参加された先生、人権教育担当の先生方を中心に、校内において研修内容の共有をお願いします。また、研修会では、栃木県教育委員会から出されている4つの人権教育指導資料が用いられました。直接的指導とはどのようなものか、人権教育の「育てたい資質・能力等」とは、学習指導案への人権教育の位置付けや授業事例など、資料に大変詳しく記載されています。



①人権教育推進の手引き



②人権教育推進のためのQ&A



③人権教育推進のためのQ&A  
—直接的指導編—



④様々な人権問題を扱った  
直接的指導の工夫



上記人権指導資料については以下のアドレスからダウンロードできます。

① <https://www.pref.tochigi.lg.jp/m01/documents/20210409135912.pdf>

②③④ <https://www.pref.tochigi.lg.jp/m03/jinken/jinkenkyouikusiyou.html>

人権に関する様々な施策が講じられ、社会全体で人権問題に取り組もうとする機運は高まっています。しかし、今日においてもなお、不当な差別、様々な人権侵害などが存在し、社会情勢の変化に伴い、新たな人権問題も生じています。その解決には、人権教育及び人権啓発が重要です。

上記資料をご活用いただき、各学校における人権教育の充実に努めていただければと思います。

## 下野市子ども未来プロジェクト第1回生徒交流会

11月15日(月)に「下野市子ども未来プロジェクト 第1回生徒交流会」を開催しました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、中学校4校と市役所を遠隔会議システム「ZOOM」でつないで行いました。

各中学校からは生徒会役員が参加しました。コロナ禍ではありましたが、各校区では、今年度のテーマ「つながり」を意識した様々な活動が行われました。活動内容、参加人数や場所を工夫した交流活動、オンライン会議システムを活用した交流、活動時間は異なっても共通の目的の下に行う活動など、自分たちでできることを主体的に検討しながら取り組んでくれました。

今後は、12月に第2回交流会を開催し、来年度の未来プロジェクトの方向性について話し合う予定です。また、昨年度は中止となった「教育のつどい」ですが、今年度は令和4年1月22日(土)に開催予定です。そこで、中学校区ごとに今年度の子どもの未来プロジェクトの活動報告を行います。小・中学校でこれまでの活動を振り返り、発表の準備をお願いします。

